

豊剣会 たより

(表題字・中9 榎原 武雄氏)

『総会ご案内』

日時 平成3年5月12日(日)
場所 豊中高校剣道場・豊陵会館
要領

- (1) 午前10時、剣道部関連の恩師及び会員物故者を偲び黙禱を捧げる
- (2) 午前10時30分より11時30分～在校生と親睦稽古
- (3) 12時より総会、12時30分より懇親会

(注) 毎年、豊陵会総会の日に合わせて、豊剣会も総会を開催していましたが本年は母校創立70周年記念行事を実施する関係で豊陵会総会は5月第3日曜日の開催を延期して11月10日(日)に記念行事披露を兼ねて母校に於いて開催することになりました。

つきましては、豊剣会は今回に限り豊陵会とは別に5月12日(日)母校に於いて上記の要領により総会及び懇親会を開催することになりました。

今回は母校創立70周年を記念して開会の前に、剣道部関連の恩師・会員物故者のご冥福を祈って黙禱を捧げた後、約1時間程、在校生を交えて親睦稽古を行い、母校1階にある「豊陵会館」で総会と親睦会を開催いたします。

改めてのご案内は致しませんので、今から出席のご予定をとっておいて頂きたいと存じます。

～全員参加で会を盛りたてよう！～

☆当日、豊剣会の会合の様相を母校創立70周年記念ビデオの一部として撮りたいと思っております。多くの先輩のご参加をお待ちしております。
☆当日会費 ¥3000円

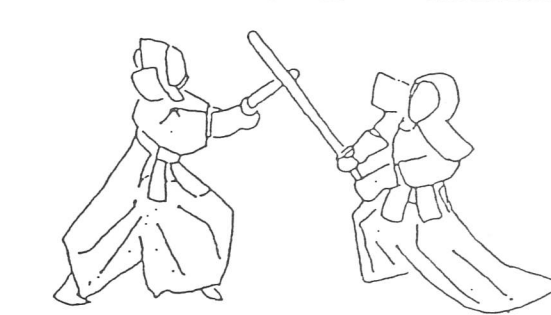
「△云々又伏伏抄」
本年は母校創立70周年に当たり、大正10年に創設された豊中高校で産声をあげた大阪府立第13中学校が現在の豊中高校であり、杜南曲江詩「人生七十古來稀」にあるように母校が古稀の年令になったのであります。この間、同窓生は2万5千余名に達し、我が豊剣会会員は、6百名の多きを数える一大剣道部卒業同窓生会に成長いたしました。

恐らく古い先輩諸兄は若後輩諸兄の顔も名前も存じなく、若し諸兄姉におかれども道で諸兄時を、あの剣道場で汗を流した仲とは存じないのが現状であります。

現に会長の任にありまします私、会員全員のお名前もお顔も存じあげない程に、大きく成長し、ふと振り返ると「こんなに大きくなくなったのか？」と、感無量の思いでございませぬ。

母校は永遠に続き、益々発展を遂げ、これにつれて豊剣会も益々大きく発展し成長して行く訳でございます。

この光輝ある実績と伝統を持つ豊剣会を、どのよう維持継続させて行けるか？



「よいのか？ 一大課題に直面し、6百名からの会員が一堂に会すること、は、とても無理な話であり、そこで、せめて一年に一回の「豊剣会」を通じて、お互いの旧交を温めたい、今後の豊剣会の維持発展の資といたしたいと思っております。

年代・年令の差こそあれ、青春時代に剣道で情熱を燃やした思いは同じであらうかと思ひます。

どうぞ、「豊剣会」を親睦の場としてご利用いただき、豊剣会の維持発展のため、前面のご協力の程をお願い申し上げます。

末筆ながら母校剣道部の益々の発展と、会員皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

- 協賛者(卒業期順)
中4 幸田秀明、荒川拓
中6 岡田秀孝、荒川拓
中7 中務秀夫
中9 鈴木勇
中10 灘上順之助、温品正雄
中11 原田 憲
中12 伊藤嘉吉、山口嘉夫
中13 大西 徹
中14 木村俊男、小野博道、渡瀬健二
中15 高尾正英、吉田寿英雄、村尾達雄
中19 徳田迪夫、練木昌三
中20 佐野 浩
中22 宮崎喜昭(上島)玉城哲一
中23 芳賀 洋
高10 近久智彦
高11 田村 恵一
高13 大芝利文
高16 筒井 修、大芝信雄
高18 大崎敏雄、松村栄太郎
高22 塩田克美
高27 西崎佳子(高木岸上利彦)
高29 加藤芳哉、吉矢和彦
高30 安宅佳世、石橋一雄
高33 深谷昌司
高34 山元ひとみ
高35 塩見雅人、中山一美(戸田)



ご存知じです
か？
大阪府立
第一十二
中学校
記念心手拭い
作成
大阪府立三田高等学校
創立七十周年記念
平成三年五月十三日

中学八回の三浦先輩から豊陵会事務局へ貴重なボタンを送付いただきましたので、ご披露します。
私も、大正十年三月に大阪府立第十二中学校として産声を上げたとは聞いてはいたが、始めて現物にお目に掛かりました。恐らく古い先輩達もご存じない方が多いと思ひます。

はからずも母校創立七十周年の記念として貴重なお品をお送り下さった方が、我々剣道部の先輩であるうとは？
七十周年記念誌にも記載し、学校で永久保存されることになりました。(記・西村)

和

母校創立70周年を記念して、題「中務会長、書・榎原副会長(榎原氏は石城という号を持っていらっしゃいます)による記念の手拭いを作成することになりました。

総会の当日、参加者にはお渡しいたしますが遠隔地におられる方、当日都合で参加できない会員には、郵送しようと思っております。(但し、会費納入者に限りません)

新新年△云開催

22	21	19	16	14	11	10	9	7	4	3	2
回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回	回
玉	西	豊	荒	西	小	温	萬	榎	榎	中	岩
城	野	谷	山	山	野	品	田	上	野	原	崎
哲	昭	真	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳
一	三	俊	真	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳
功	郎	一	澄	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳	淳

「お報せ」
平成2年6月29日付の創刊号「豊剣会たより」第1号の発行にあたり、元、北摂学校剣道大会の後援会長、故堀 義光先生が経営しておられた、日盛紙業(株)さんへ印刷をお願いした処、気が持たずにお引受いたされ、皆様のお手元にお届けした「豊剣会たより」が出来上がりました。

印刷代をご請求いただき、印刷代を寄付します」と言刷ったと思ひます。故堀社長供養の意味で、一切無料でご奉仕させていただきます。とのこと、誠に、思いもかけぬ有り難いことと、今更ながら故堀先生の残していただいた数々のご偉業を継承して行く責任の重さを痛感すると共に、故堀先生の御霊に「先生が築いて下さった北摂学校剣道大会の今後の運営と、母校剣道部の育成とに、会員一同、心を一にして努力いたします」と、お誓い申し上げます。

振込用紙、豊剣会たよりの印刷代のご寄附に、重なるに、心から故堀先生のご冥福をお祈り申し上げ、会員の皆様にご披露申し上げます。

編集後記
一年の経つのは早いもので、何かやと言っている間に第二号を刊行してはならないかと、あーもしい、こうしなればと思ひつ、皆さんからのお便りが少なく、かも面白くない会報となつてしまいました。

皆様のお便りが同様の方々には興味があり、懐かしいものです。是非、編集部を助ける意味からも現況の便り載せたいと思ひます。ご協力をお願いいたします。 西村記

千五百六〇
豊中市上野西一五十一
豊中高校内
豊剣会 △云
電話〇六一八四九一四九七三
西村 淳一

